



保守・無所属 朝霞市議会議員

たはら亮Report

本号ひとことダイジェスト！

- ・次年度予算に対する予算要望を提出。その回答をいただきました。
- ・令和3年、第4回定例会(12月議会)が閉会、一般質問を紹介します。
- ・早くも二期目後半に突入、後半は民生常任委員長を拝命しました。
- ・今年も大変お世話になりました！写真をいくつかピックアップ。
- ・福祉はパンクだ！やさしい革命を説く大切な仲間と久々に会いました。



次年度予算に対する予算要望を提出。その回答をいただきました。

○二度に渡る緊急要望書提出から、次年度予算に対する予算要望提出へ。

昨年の緊急事態宣言、そして新型ウイルス蔓延という状況下、たはら亮が所属する最大会派「輝政会」では、二度に渡る緊急要望書を提出しました。有志を中心に激論を経ての要望書提出は、輝政会結成以来初めてのことです。

この経験を踏まえ、多様なメンバーから成る会派構成議員の多くの声を集め、次年度予算に対する要望書の提出が実現しました。当日は参加が叶いませんでしたが、大切な仲間である同僚議員から届いた嬉しい写真を紹介します。

予算要望の内容と市執行部からの回答は、たはら亮Facebookの他、サポートへご案内の12月末予定「ミニ市政報告会」にて紹介させていただきます^^



令和3年、第4回定例会(12月議会)が閉会、一般質問を紹介します。



○ICT教育の推進、一人一台タブレット端末活用の現状と課題。

10月に通知されたタブレット補償制度に対する意見を頂戴しましたが、実は非常に安価で本当なら歓迎されるはずのものです。なぜそうならないか？それはタブレット本来の価値が保護者に十分伝わっていないこと、そしてタブレットそのものを十分活用できていないこと、この点が課題ではないかと仮説を立て、議論を行いました。

せっかくのタブレットですから、その本来の狙いを実現するために、教育支援アプリを導入しての積極活用を訴えました。教育委員会の認識と教育現場の実情の差を埋め、児童生徒や教職員がタブレット端末の価値を最大限享受できるよう、今後も注視して参ります。

○あさかエリアデザイン会議への期待、まちなか再生の更なる推進。

実証実験として今年も大盛況のうちに開催された「アサカストリートテラス」ですが、これは本市が今年度取り組んでいる官民まちなか再生推進事業の一環で取り組んでいるエリアプラットフォーム「あさかエリアデザイン会議」によるものです。官民のうち、特に民の主体性を引き出しつつ、自立・自走型のシステムを構築していきたいという意図があり、私も注目しているところです。

地域の様々な課題が、新型ウイルスの影響下の模索をきっかけに、まったく違った視点から未来ビジョンを描き、課題も乗り越えていく可能性がある。数十年後に振り返って、あの時が大きな転換期だったよねーと言えるくらいの劇的な変化です。このエネルギーを絶やさぬよう応援して参ります。



FAX: 048-465-8237

たはら亮後援会 応援サポーターを募集しています！

このReportの定期発送、各種ご案内をさせていただきますので、是非ご登録をお願いします。

後援会事務所 〒351-0005 朝霞市根岸台2-5-25 TEL048-465-8236 FAX048-465-8237

お名前

ご住所

電話番号

早くも二期目後半に突入、後半は民生常任委員長を拝命しました。

○二期目前半は建設常任委員会、後半は民生常任委員会に所属します。

建設常任委員会の副委員長として、都市建設部と上下水道部に係る事項、主に都市計画、道路、建築、水道事業に関する議案を扱いました。初めての専門分野でしたが、同会派一期目の先輩方と共に、毎回議案調査には力を入れました。新型ウイルス影響下ではありましたが、市内施設視察など精力的に取り組むことができ、心より感謝を申し上げる次第です。

二期目の後半は、民生常任委員会の委員長を務めることになりました。福祉部、こども・健康部に關係する事項、主に、社会福祉、高齢者福祉、児童福祉、保育園、健康づくり、保険年金に関する議案など、本市予算の半分以上を扱う広範囲の事務を所管します。しっかりと市政を支えます^^



R3. 12. 7
最後の建設常任委員会、駒牧委員長と共に

今年も大変お世話になりました！写真をいくつかピックアップ。

衆議院議員選挙が終わった後も、感染拡大防止には配慮しつつ、各所で活動を続けております。紙面の都合上、全ての写真を紹介することは叶いませんが、朝霞市商工会プレミアム付き商品券販売、朝霞ストリートテラス、カインズ防災フェア、行政書士会朝霞支部無料相談会、穂坂代議士との遭遇w、早朝駅頭挨拶運動などをピックアップ^^



福祉はパンクだ！やさしい革命。

○認知症ケア最前線で活動を共にした大切な仲間。久々にお会いしました^^



R3. 12. 6 ユアハウス弥生
飯塚裕久君と久々に一枚^^

最初は特養での介護職、その後は認知症専門医療機関でのMSW、認知症グループホームの管理者、厚労省調査研究補助事業など、ずっと認知症の方と関わる仕事をして参りました。

現在は認知症の方の法律と福祉をつなぎ、市政壇上でも政策面から提案するなど、認知症の状態にある方への支援は僕のライフワークです。

約12年前、朝霞市商工会青年部の事業で、認知症サポーター養成講座を引き受けてくれた伝説の講師、文京区「ユアハウス弥生」管理者の飯塚裕久君。福祉はパンクだ！と「やさしい革命」を説いた同じ年のナイスガイです。

先日またま近場に仕事で行った際、連絡をしてみたらユアにいると！アポもなくご迷惑だったかと思いますが、久々にお会いすることができました。超嬉しい！頭が白くなったねー！僕は黒くなったけどw今度はゆっくり昼メシでも^^

田原亮 昭和51年3月9日生

平成16年より朝霞市内で独立型ケアマネジャー事務所を開設、平成21年からは行政書士・社会福祉士「ゆい生活法務事務所」を運営し、民事法務や企業法務を中心、地元で日々奮闘中です。

高2、小6、小1の3人の父親として二小の学校応援団に参加すると共に、東町内会では副会長として地域活動に取り組んでいます。

その他、朝霞市商工会理事、朝霞自衛隊協力会青年部会など多方面で活動している他、令和元年度朝霞市議会議員一般選挙にて二期目の当選を果たしました。